

沖縄市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

| 変 更 後 | 変 更 前 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------|-------------------|-------------------|----|--------|----------|----------|------|---|------|-----------|-------------------|----|--------|----------|----------|------|
| <p>○基本計画の名称：沖縄市中心市街地活性化基本計画 ○作成主体：沖縄県沖縄市 ○計画期間：平成28年4月から令和<u>4</u>年3月まで</p> <p>1.～2. 略</p> <p>3. 中心市街地の活性化の目標 [1] 略 [2] 計画期間 計画期間は、既に進捗している事業及び本計画に位置付けた事業が完了し、効果が発現するまでの時期を考慮し、平成28年4月から令和<u>4</u>年3月末までとする。 [3] 数値目標 (1) 評価指標設定の考え方 略 (2) 評価指標に基づく数値目標の設定</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指標1：歩行者通行量（休日）</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">評価指標</th> <th style="width: 20%;">現況値（H26年）</th> <th style="width: 20%;">目標値（R<u>3</u>年）</th> <th style="width: 45%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩行者通行量</td> <td>8,866人/日</td> <td>9,380人/日</td> <td>8調査点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p> <p>【令和3年3月変更時の状況】 令和元年度フォローアップでは、<u>指標1：歩行者通行量（休日）の目標値9,380人/日に対し、6,729人/日の状況。そのため計画期間を令和3年3月から令和4年3月まで1年間延長することで目標達成を目指す。</u> <u>具体的には、自然災害などで工期が遅れていた多目的アリーナ整備事業の効果発現が、計画期間を延長することによって見込まれるようになるとともに、さらにはその利用者を商店街等へ誘客するための計画の策定（周辺施設連携賑わい創出事業）やコザ十字路地域（旧銀天街周辺地域）の活性化を目的として人材育成及び組織づくりを主導する交流拠点「銀天街プラザ」を設置、運用（商店街（銀天街）活性化支援事業）することで回遊性を高める。</u> <u>なお、目標値は、令和元年度フォローアップにおいて未達成のため、据え置きとする。</u></p> <p>ウ. フォローアップの考え方 略</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指標2：観光関連施設の入込客数</p> <p>【数値目標】</p> | 評価指標 | 現況値（H26年） | 目標値（R <u>3</u> 年） | 備考 | 歩行者通行量 | 8,866人/日 | 9,380人/日 | 8調査点 | <p>○基本計画の名称：沖縄市中心市街地活性化基本計画 ○作成主体：沖縄県沖縄市 ○計画期間：平成28年4月から令和<u>3</u>年3月まで</p> <p>1.～2. 略</p> <p>3. 中心市街地の活性化の目標 [1] 略 [2] 計画期間 計画期間は、既に進捗している事業及び本計画に位置付けた事業が完了し、効果が発現するまでの時期を考慮し、平成28年4月から令和<u>3</u>年3月末までとする。 [3] 数値目標 (1) 評価指標設定の考え方 略 (2) 評価指標に基づく数値目標の設定</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指標1：歩行者通行量（休日）</p> <p>【数値目標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">評価指標</th> <th style="width: 20%;">現況値（H26年）</th> <th style="width: 20%;">目標値（R<u>2</u>年）</th> <th style="width: 45%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩行者通行量</td> <td>8,866人/日</td> <td>9,380人/日</td> <td>8調査点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p> <p><u>新規追加</u></p> <p>ウ. フォローアップの考え方 略</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指標2：観光関連施設の入込客数</p> <p>【数値目標】</p> | 評価指標 | 現況値（H26年） | 目標値（R <u>2</u> 年） | 備考 | 歩行者通行量 | 8,866人/日 | 9,380人/日 | 8調査点 |
| 評価指標 | 現況値（H26年） | 目標値（R <u>3</u> 年） | 備考 | | | | | | | | | | | | | | |
| 歩行者通行量 | 8,866人/日 | 9,380人/日 | 8調査点 | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価指標 | 現況値（H26年） | 目標値（R <u>2</u> 年） | 備考 | | | | | | | | | | | | | | |
| 歩行者通行量 | 8,866人/日 | 9,380人/日 | 8調査点 | | | | | | | | | | | | | | |

| 評価指標 | 現況値 (H26 年) | 目標値 (R3 年) | 備考 |
|-------------|-------------|-------------|------|
| 観光関連施設の入込客数 | 448,961 人/年 | 683,207 人/年 | 4 施設 |

(中略)

【令和3年3月変更時の状況】

令和元年度フォローアップでは、指標2：観光関連施設の入込客数の目標値683,207人/年に対し、620,653人/年の状況。そのため計画期間を令和3年3月から令和4年3月まで1年間延長することで目標達成を目指す。

具体的には、自然災害などで工期が遅れていた多目的アリーナ整備事業の効果発現が、計画期間を延長することによって見込まれるようになる。

なお、目標値は、令和元年度フォローアップにおいて未達成のため、据え置きとする。

ウ. フォローアップの考え方 略

(中略)

指標4：居住人口の増減率

生活環境の改善を図る指標として、計画に位置付けた事業の効果を捉えるため、減少傾向の続く中心市街地内における居住人口の増減率を設定し、増減率の改善を確認する。

居住人口の増減率における基本となる数値は、前期基本計画の開始時期である平成21年から平成26年迄の居住人口の増減率-5.6%として、平成29年から計画最終時期である令和4年迄の居住人口の増減率を目標値とし改善値を測る。各年時点を4月1日時点とする。

【数値目標】

| 評価指標 | 現況値 (H21～26年の増減率) | 目標値 (H29～R4年の増減率) | 備考 |
|----------|----------------------|----------------------|------------|
| 居住人口の増減率 | ▲5.6% | ▲4.4% | 1.2ポイントの改善 |

(中略)

【令和3年3月変更時の状況】

令和元年度フォローアップでは、指標4:居住人口の増減率の目標値▲4.4%(H28～R3年)に対し、▲6.6%(H27年～R2年)の状況。本市全体の人口は増加傾向にあるものの、中心市街地は依然として減少が続いている。これは、中心市街地が交流街となっていることや若い子育て世代がニーズに即した優良な共同住宅等を求め郊外に移り住んでいるものと考えられる。このため、中心市街地の居住人口について分析を行うとともに、生活環境の改善の支援(中心市街地住宅整備促進事業)することで状況の改善につなげていく。なお、目標値は、令和元年度フォローアップにおいて未達成のため、据え置きとする。

ウ. フォローアップの考え方 略

4. 略

| 評価指標 | 現況値 (H26 年) | 目標値 (R2 年) | 備考 |
|-------------|-------------|-------------|------|
| 観光関連施設の入込客数 | 448,961 人/年 | 683,207 人/年 | 4 施設 |

(中略)

新規追加

ウ. フォローアップの考え方 略

(中略)

指標4：居住人口の増減率

生活環境の改善を図る指標として、計画に位置付けた事業の効果を捉えるため、減少傾向の続く中心市街地内における居住人口の増減率を設定し、増減率の改善を確認する。

居住人口の増減率における基本となる数値は、前期基本計画の開始時期である平成21年から平成26年迄の居住人口の増減率-5.6%として、計画開始年の平成28年から計画最終時期である令和3年迄の居住人口の増減率を目標値とし改善値を測る。各年時点を4月1日時点とする。

【数値目標】

| 評価指標 | 現況値 (H21～26年の増減率) | 目標値 (H28～R3年の増減率) | 備考 |
|----------|----------------------|----------------------|------------|
| 居住人口の増減率 | ▲5.6% | ▲4.4% | 1.2ポイントの改善 |

(中略)

新規追加

ウ. フォローアップの考え方

4. 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|----------|--|---|------------|
| <p>○事業名 沖縄市スポーツデイイベント</p> <p>○内容 コザ運動公園にて実施する子どもから大人まで参加が可能なスポーツイベント</p> <p>○実施時期 H15～</p> | 沖縄市教育委員会 | <p>○位置付け 毎年体育の日に合わせ、コザ運動公園にて自主的に運動に親しめるような環境を創出するスポーツイベントを開催することにより、日頃運動に関心のない方を含めて体育施設に足を運ぶ機会を提供することで、良好な生活空間を創出する。また、健康づくり・仲間づくりをサポートし健康に対する関心を高めるとともに、集客施設とも言えるコザ運動公園により多くの参加者を募り中心市街地内へのにぎわい創出へとつながるため、中心市街地活性化に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 今後、高齢化の進行や余暇時間の増大と共に健康に対する関心はますます高まり、生涯スポーツの重要性が増すものと考えられる。スポーツが楽しめる豊かなコミュニティ社会の構築と同時に市民の生活環境の改善に貢献するため、にぎわいを創出し中心市街地活性化に繋がる事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H28.4～R4.3</u></p> | <u>区域内</u> |
| <p>○事業名 (仮称)雇用促進施設等整備事業</p> <p>○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等</p> <p>○実施時期 H26～<u>H29</u></p> | 沖縄市 | <p>○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地に新たな雇用促進施設を設置し雇用機会を創出する。まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地再活性化特別対策事業</p> <p>○実施時期 H28～H29</p> | |

(2) ② 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|----------|--|---|--------|
| <p>○事業名 沖縄市スポーツデイイベント</p> <p>○内容 コザ運動公園にて実施する子どもから大人まで参加が可能なスポーツイベント</p> <p>○実施時期 H15～</p> | 沖縄市教育委員会 | <p>○位置付け 毎年体育の日に合わせ、コザ運動公園にて自主的に運動に親しめるような環境を創出するスポーツイベントを開催することにより、日頃運動に関心のない方を含めて体育施設に足を運ぶ機会を提供することで、良好な生活空間を創出する。また、健康づくり・仲間づくりをサポートし健康に対する関心を高めるとともに、集客施設とも言えるコザ運動公園により多くの参加者を募り中心市街地内へのにぎわい創出へとつながるため、中心市街地活性化に資する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 今後、高齢化の進行や余暇時間の増大と共に健康に対する関心はますます高まり、生涯スポーツの重要性が増すものと考えられる。スポーツが楽しめる豊かなコミュニティ社会の構築と同時に市民の生活環境の改善に貢献するため、にぎわいを創出し中心市街地活性化に繋がる事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H28～R2</u></p> | |
| <p>○事業名 (仮称)雇用促進施設等整備事業</p> <p>○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等</p> <p>○実施時期 H26～</p> | 沖縄市 | <p>○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。</p> <p>○必要性 <u>中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、</u>中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地再活性化特別対策事業</p> <p>○実施時期 H28～H29</p> | |

(2) ② 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|---|--------|
| ○事業名 就労等支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 市民会館改修事業 ○内容 市民会館設備等改修 ○実施時期 H22～ | 沖縄市 | ○位置付け 都市福利施設である市民会館の館内設備の改修を実施する。これにより、中心市街地における文化拠点として整備する事業と位置付ける。 ○必要性 現在、老朽化した市民会館の館内設備の改修を行うことにより、文化拠点の強化を図り、新たな芸能公演やコンサート等の誘致を行うことで、周辺商店街への波及が期待でき、まちの回遊性を高めることに寄与することから、コザ文化の魅力を生かしたにぎわいづくりをするために必要である。 | ○支援措置 特定防衛施設周辺整備交付金 ○実施時期 H28～ | |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄こどもの国整備事業 【※再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 創業・起業総合支援事業 ○内容 中心市街地内の空き店舗を活用し、創業・起業支援窓口の設置やICT人材育成事業を実施 ○実施時期 H28～ | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地において創業・起業を支援することで、未来の経営者を育成するとともに、新たな産業を創出することにより中心市街地の活性化を図る。雇用の創出とその波及効果により、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 本事業を実施することで、中心市街地を拠点とした新たな産業を創出するとともに、働く場を創出し昼間人口を増加させ、中心市街地の活性化につながる。まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。 | ○支援措置 ①地方創生加速化交付金 ②地方創生推進交付金 ③沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 ①H28 ②H29～ ③R2～ | |

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|--|--------|
| ○事業名 就労等支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 市民会館改修事業 ○内容 市民会館設備等改修 ○実施時期 H22～ | 沖縄市 | ○位置付け 都市福利施設である市民会館の館内設備の改修を実施する。これにより、中心市街地における文化拠点として整備する事業と位置付ける。 ○必要性 現在、老朽化した市民会館の館内設備の改修を行うことにより、文化拠点の強化を図り、新たな芸能公演やコンサート等の誘致を行うことで、周辺商店街への波及が期待でき、まちの回遊性を高めることに寄与することから、コザ文化の魅力を生かしたにぎわいづくりをするために必要である。 | ○支援措置 特定防衛施設周辺整備交付金 ○実施時期 H28～ | |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄こどもの国整備事業 【※再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 創業・起業総合支援事業 ○内容 中心市街地内の空き店舗を活用し、創業・起業支援窓口の設置やICT人材育成事業を実施 ○実施時期 H28～ | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地において創業・起業を支援することで、未来の経営者を育成するとともに、新たな産業を創出することにより中心市街地の活性化を図る。雇用の創出とその波及効果により、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 本事業を実施することで、中心市街地を拠点とした新たな産業を創出するとともに、働く場を創出し昼間人口を増加させ、中心市街地の活性化につながる。まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。 | ○支援措置 ①地方創生加速化交付金 ②地方創生推進交付金 ○実施時期 ①H28 ②H29～ | |

| | | | | |
|---|-----|--|--|-----|
| ○事業名 (仮称) 雇用促進施設等整備事業 【※再掲】 ○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等 ○実施時期 H26～ <u>H29</u> | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。 ○必要性 中心市街地に新たな雇用促進施設を設置し雇用機会を創出する。まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。 | ○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H26～H29 | |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 (仮称) 多目的広場整備事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 図書館建設推進事業 ○内容 新図書館の改修工事・資料購入・図書システム等導入 ○実施時期 H28～ | 沖縄市 | ○位置付け 複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備後、必要な資料の購入や図書システムの導入等を実施することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。にぎわい創出及び良好な生活空間の創出に繋がる事業として位置付ける。 ○必要性 現市立図書館は、市民の生涯学習の場としての役割を担ってきたが、30年余り経過した現在、市民から時代に応じた図書館を整備することが望まれている。市民ニーズの高い都市福利施設である新図書館の配置は、多様化、高度化する市民の学習活動を保証すると同時に、まちなかへの来街者の拡大にも繋がる事業として必要である。 | ○支援措置 ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 ①H28 ②H28～ <u>R1</u> | |

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--------------|------|-------------------|---------------|--------|
|--------------|------|-------------------|---------------|--------|

| | | | | |
|--|-----|--|--|-----|
| ○事業名 (仮称) 雇用促進施設等整備事業 【※再掲】 ○内容 複合商業施設の改修に伴う雇用促進機能の強化及び入居企業の募集等 ○実施時期 H26～ | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業としても位置付ける。 ○必要性 <u>中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに</u> 、中心市街地に新たな雇用促進施設を設置することにより、まちのにぎわい創出と都市機能の充実を図る事業として必要である。 | ○支援措置 沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 H26～H29 | |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 (仮称) 多目的広場整備事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 図書館建設推進事業 ○内容 新図書館の改修工事・資料購入・図書システム等導入 ○実施時期 H28～ | 沖縄市 | ○位置付け 複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備後、必要な資料の購入や図書システムの導入等を実施することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。にぎわい創出及び良好な生活空間の創出に繋がる事業として位置付ける。 ○必要性 現市立図書館は、市民の生涯学習の場としての役割を担ってきたが、30年余り経過した現在、市民から時代に応じた図書館を整備することが望まれている。市民ニーズの高い都市福利施設である新図書館の配置は、多様化、高度化する市民の学習活動を保証すると同時に、まちなかへの来街者の拡大にも繋がる事業として必要である。 | ○支援措置 ①特定防衛施設周辺整備交付金 ②沖縄振興特別推進市町村交付金 ○実施時期 ①H28 ②H28～ | |

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--------------|------|-------------------|---------------|--------|
|--------------|------|-------------------|---------------|--------|

| | | | | | | | | | | | |
|---|----------------------|--|------------|------------|--|---|----------------------|--|------------|------------|------------|
| <p>○事業名 沖縄こどもの国イベント事業</p> <p>○内容 沖縄こども未来ゾーンを拠点としたこどものまち推進事業</p> <p>○実施時期 H17～</p> | <p>公益財団法人沖縄こどもの国</p> | <p>○位置付け こどもたちが元気に夢に向かってたくましく育つ環境をつくることを目的に、こどもを核とした施策を展開、こども文化を発信していくとともに、こどもたちを支える人材を育成し、こどものまちを推進していくための人材の活用・実践の場を創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄こどもの国は、本市中心市街地の中心を通る国道330号に近接する県内唯一の動物園であり、こどもの育成・学習をメインに様々なイベントが開催される市域内最大の集客施設である。 多彩なイベントによる中心市街地に足を運ばせる機会の創出や、人材育成施設として中心市街地活性化に大きく貢献する事業として必要である。</p> | | | | <p>○事業名 沖縄こどもの国イベント事業</p> <p>○内容 沖縄こども未来ゾーンを拠点としたこどものまち推進事業</p> <p>○実施時期 H17～</p> | <p>財団法人沖縄こどもの</p> | <p>○位置付け こどもたちが元気に夢に向かってたくましく育つ環境をつくることを目的に、こどもを核とした施策を展開、こども文化を発信していくとともに、こどもたちを支える人材を育成し、こどものまちを推進していくための人材の活用・実践の場を創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄こどもの国は、本市中心市街地の中心を通る国道330号に近接する県内唯一の動物園であり、こどもの育成・学習をメインに様々なイベントが開催される市域内最大の集客施設である。 多彩なイベントによる中心市街地に足を運ばせる機会の創出や、人材育成施設として中心市街地活性化に大きく貢献する事業として必要である。</p> | | | |
| <p>○事業名 児童館整備事業（コザ中学校区） （略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | | <p>○事業名 児童館整備事業（コザ中学校区） （略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> |
| <p>○事業名 男女共同参画センター事業（男女共同参画講座） （略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | | <p>○事業名 男女共同参画センター事業（男女共同参画講座） （略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> | <p>（略）</p> |
| <p>○事業名 ゆんたくまちや運営事業</p> <p>○内容 高齢者を中心とした地域交流や社会参加の為のスペース「ゆんたくまちや」の運営</p> | <p>沖縄市シルバー人材センター</p> | <p>○位置付け 中心市街地では、市全体に比べ、少子高齢化の割合が高くなっている一方、生活スタイルの多様化により、特に高齢者は地域における交流が希薄になりがちである。高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らせるコミュニティの場を形成することにより、良好な生活空間の創出に繋がる事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地では人口減少傾向が続い</p> | | | | <p>○事業名 ゆんたくまちや運営事業</p> <p>○内容 高齢者を中心とした地域交流や社会参加の為のスペース「ゆんたくまちや」の運営</p> | <p>沖縄市シルバー人材センター</p> | <p>○位置付け 中心市街地では、市全体に比べ、少子高齢化の割合が高くなっている一方、生活スタイルの多様化により、特に高齢者は地域における交流が希薄になりがちである。高齢になっても住み慣れた地域で元気に暮らせるコミュニティの場を形成することにより、良好な生活空間の創出に繋がる事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地では人口減少傾向が続い</p> | | | |

| | | | | |
|-----------------------------------|-----|---|-----|-----|
| ○実施時期 H20～ <u>R1</u> | | ており、市全域に比べ高齢化も顕著である。高齢者の健康維持のため、積極的な社会参加を促し、生きがづくりや介護予防、健康維持サポートの事業を実施しており、来街者の拡大にも繋がる事業として必要である。 | | |
| ○事業名 図書館建設推進事業 【※再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | | |
|-----------------------------------|-----|---|-----|-----|
| ○実施時期 H20～ | | ており、市全域に比べ高齢化も顕著である。高齢者の健康維持のため、積極的な社会参加を促し、生きがづくりや介護予防、健康維持サポートの事業を実施しており、来街者の拡大にも繋がる事業として必要である。 | | |
| ○事業名 図書館建設推進事業 【※再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |

6. 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--------------|--|--|------------|
| ○事業名 商店街交流促進事業 ○内容 商店街等が実施する空き店舗活用事業に対する支援 ○実施時期 H19～ | 沖縄市・コザ商店街連合会 | ○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、店舗の個性化・コンセプトの明確化を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し中心市街地の活性化を実現する上で必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 <u>H22.4～R4.3</u> | <u>区域内</u> |
| ○事業名 商店街再生チャレンジショップ事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 商店街賑わい創出事業 | 商店街振興組合等・沖縄市 | ○位置付け 商店街が自ら行うイベントの効果的な実施により、まちの活性化を図る事 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | 区域内外 |

6. 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|--------------|--|--|--------|
| ○事業名 商店街交流促進事業 ○内容 商店街等が実施する空き店舗活用事業に対する支援 ○実施時期 H19～ | 沖縄市・コザ商店街連合会 | ○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、店舗の個性化・コンセプトの明確化を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ（地域力）の再生を図る事業として位置付ける。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し中心市街地の活性化を実現する上で必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 <u>H22～R2</u> | |
| ○事業名 商店街再生チャレンジショップ事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 商店街賑わい創出事業 | 商店街振興組合等・沖縄市 | ○位置付け 商店街が自ら行うイベントの効果的な実施により、まちの活性化を図る事 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | 区域内外 |

| | | | | | | | | | | | |
|--|------------------------------------|--|---|-------------------|--|--|------------------------------------|--|---|--|--|
| <p>○内容 商店街における地域イベントの開催等</p> <p>○実施時期 H20～</p> | | <p>業として位置付ける。</p> <p>○必要性 イベント事業の開催や、商店街等関係者の意識啓発に寄与する講習会等助成事業を区域内外に支援することにより、大型商業施設との差別化、また本市商店街等への誘客、イメージアップ等を図り、相乗効果として中心市街地の更なるにぎわいづくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○実施時期 <u>H22.4～R4.3</u></p> | | | <p>○内容 商店街における地域イベントの開催等</p> <p>○実施時期 H20～</p> | | <p>業として位置付ける。</p> <p>○必要性 イベント事業の開催や、商店街等関係者の意識啓発に寄与する講習会等助成事業を区域内外に支援することにより、大型商業施設との差別化、また本市商店街等への誘客、イメージアップ等を図り、相乗効果として中心市街地の更なるにぎわいづくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○実施時期 <u>H22.4～R3.3</u></p> | | |
| <p>○事業名 沖縄全島エイサーまつり</p> <p>○内容 伝統芸能エイサーを主体とした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S49～</p> | <p>沖縄全島エイサーまつり実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 地域資源であるエイサーを積極的に活用することにより活用・実践の場を伴う人材育成とともに観光産業発展のための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 伝統芸能エイサーの継承発展、青少年の育成さらには「エイサーのまち沖縄市」としての発展を目指し、沖縄最大のエイサー祭り「沖縄全島エイサーまつり」を開催するものであり、中心市街地に人を呼び込みにぎわいづくりにつなげていく上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22.4～R4.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | | <p>○事業名 沖縄全島エイサーまつり</p> <p>○内容 伝統芸能エイサーを主体とした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S49～</p> | <p>沖縄全島エイサーまつり実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 地域資源であるエイサーを積極的に活用することにより活用・実践の場を伴う人材育成とともに観光産業発展のための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 伝統芸能エイサーの継承発展、青少年の育成さらには「エイサーのまち沖縄市」としての発展を目指し、沖縄最大のエイサー祭り「沖縄全島エイサーまつり」を開催するものであり、中心市街地に人を呼び込みにぎわいづくりにつなげていく上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22～R2</u></p> | | |
| <p>○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル</p> <p>○内容 音楽をテーマにした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S58～</p> | <p>ピースフルラブ・ロックフェスティバル実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 地域資源である音楽を積極的に活用し、中心市街地内の商店街に数多くあるライブハウスなどと連携した活用・実践の場を伴う人材育成のための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 真夏の一大イベントであるピースフルラブ・ロックフェスティバルを開催することにより、観光客の誘客拡大や観光関連産業の活性化を図るものであり、中心市街地に人を呼び込みにぎわいづくりにつなげていく上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22.4～R4.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | | <p>○事業名 ピースフルラブ・ロックフェスティバル</p> <p>○内容 音楽をテーマにした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S58～</p> | <p>ピースフルラブ・ロックフェスティバル実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 地域資源である音楽を積極的に活用し、中心市街地内の商店街に数多くあるライブハウスなどと連携した活用・実践の場を伴う人材育成のための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 真夏の一大イベントであるピースフルラブ・ロックフェスティバルを開催することにより、観光客の誘客拡大や観光関連産業の活性化を図るものであり、中心市街地に人を呼び込みにぎわいづくりにつなげていく上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22～R2</u></p> | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------|---|---|-------------------|--|---------------------------|---|---|------------|------------|
| <p>○事業名 沖縄国際カーニバル</p> <p>○内容 国際文化交流をテーマにした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S50～</p> | <p>沖縄国際カーニバル実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 100人に1人の割合で外国人が住んでいる沖縄市において、多くの国々の人々が交流を持つ拠点の形成に向け、また、コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用するための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄市の個性を強烈に印象付けるコザゲート通りをはじめとする胡屋地域において、カーニバル開催により市民の融和と産業の活性化を図るとともに、国際色豊かで音楽や芸能を中心に文化活動の盛んな本市の特性を内外にアピールすることで観光客の誘客につなげ、にぎわいづくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22.4～R4.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | <p>○事業名 沖縄国際カーニバル</p> <p>○内容 国際文化交流をテーマにした地域イベントの開催</p> <p>○実施時期 S50～</p> | <p>沖縄国際カーニバル実行委員会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 100人に1人の割合で外国人が住んでいる沖縄市において、多くの国々の人々が交流を持つ拠点の形成に向け、また、コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用するための事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄市の個性を強烈に印象付けるコザゲート通りをはじめとする胡屋地域において、カーニバル開催により市民の融和と産業の活性化を図るとともに、国際色豊かで音楽や芸能を中心に文化活動の盛んな本市の特性を内外にアピールすることで観光客の誘客につなげ、にぎわいづくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H22～R2</u></p> | | |
| <p>○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業</p> <p>○内容 資料展示、歴史・文化講座（講演会）、研究叢書の発刊等</p> <p>○実施時期 H17～</p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に展開するため、まちなかの建物を活用し、情報発信を行うことでまちなかの効果的な回遊性を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 まちなかの建物を活用し、沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートを中心に沖縄戦後文化の情報発信を行い、街なかへの誘客を図るとともに、本市の歴史や文化に関する市民の学習機会を拡充するものであり、街なかでのにぎわいづくり、人づくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H23.4～R4.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | <p>○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業</p> <p>○内容 資料展示、歴史・文化講座（講演会）、研究叢書の発刊等</p> <p>○実施時期 H17～</p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に展開するため、まちなかの建物を活用し、情報発信を行うことでまちなかの効果的な回遊性を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 まちなかの建物を活用し、沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートを中心に沖縄戦後文化の情報発信を行い、街なかへの誘客を図るとともに、本市の歴史や文化に関する市民の学習機会を拡充するものであり、街なかでのにぎわいづくり、人づくりを実現する上で必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H23～R2</u></p> | | |
| <p>○事業名 プロムナードコンサート事業（略）</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>○事業名 プロムナードコンサート事業（略）</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> |
| <p>○事業名 中心商店街駐車場利用促進事業</p> <p>○内容</p> | <p>コザ商店街連合会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 中心市街地における商業機能の再生を目指すとともに、中心市街地における民間駐車場の利用促進を図り、商店</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期</p> | <p><u>区域内</u></p> | <p>○事業名 中心商店街駐車場利用促進事業</p> <p>○内容</p> | <p>コザ商店街連合会・沖縄市</p> | <p>○位置付け 中心市街地における商業機能の再生を目指すとともに、中心市街地における民間駐車場の利用促進を図り、商店</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期</p> | | |

| | | | | | | | | | |
|---|------------|--|---|-------------------|---|------------|--|---|------------|
| <p>中心商店街における駐車場利用促進のために一定時間利用券を配付する事業</p> <p>○実施時期 H23～</p> | | <p>街のにぎわい創出に寄与する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地に誘客を図るため、商店街利用者を対象として一定時間の無料利用券を配布し、民間駐車場の利用を促すことにより、商店街のにぎわい創出と商店街周辺に駐車場が多くあることを広く認知させるために必要である。</p> | <p><u>H23.4～H24.3、</u> <u>H25.4～R4.3</u></p> | | <p>中心商店街における駐車場利用促進のために一定時間利用券を配付する事業</p> <p>○実施時期 H23～</p> | | <p>街のにぎわい創出に寄与する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地に誘客を図るため、商店街利用者を対象として一定時間の無料利用券を配布し、民間駐車場の利用を促すことにより、商店街のにぎわい創出と商店街周辺に駐車場が多くあることを広く認知させるために必要である。</p> | <p><u>H23、H25～R2</u></p> | |
| <p>○事業名 沖縄市中心市街地産業集積支援事業</p> <p>○内容 中心市街地への産業集積を図るため開業に要する設備等に対し補助</p> <p>○実施時期 <u>H23～R1</u></p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に産業集積を図ることにより、まちのにぎわい創出と中心市街地の再生を行うための事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H23.4～H24.3、</u> <u>H25.4～R2.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | <p>○事業名 沖縄市中心市街地産業集積支援事業</p> <p>○内容 中心市街地への産業集積を図るため開業に要する設備等に対し補助</p> <p>○実施時期 <u>H23～</u></p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け 中心市街地における雇用創出および産業振興を図ることを目的とし、それによる周辺地域への波及効果とにぎわいを創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 中心市街地における雇用機会の創出と個人起業家の起業機会を創出するとともに、中心市街地に産業集積を図ることにより、まちのにぎわい創出と中心市街地の再生を行うための事業として必要である。</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H23、H25～R2</u></p> | |
| <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> |
| <p>○事業名 コザAランチ選手権 (略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>○事業名 コザAランチ選手権 (略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> | <p>(略)</p> |
| <p>○事業名 ICT活用情報発信事業</p> <p>○内容 ホームページやメディア配信による情報発信及びWi-Fiを活用した来街者の利便性向上事業</p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け 本事業では、中心市街地に集積するコザ文化や沖縄こどもの国、スポーツ施設等に関連する店舗や施設、観光、イベントに関する情報等を一元化し、ホームページ及びメディア配信する情報発信を行うとともに、中心市街地の主要施設等に設置したWi-Fiを活用し、来街者への情報発信を行うことにより、観光誘客につなげ、イベント集客増による中心市街地の活性化を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H27.4～R4.3</u></p> | <p><u>区域内</u></p> | <p>○事業名 ICT活用情報発信事業</p> <p>○内容 ホームページやメディア配信による情報発信及びWi-Fiを活用した来街者の利便性向上事業</p> | <p>沖縄市</p> | <p>○位置付け 本事業では、中心市街地に集積するコザ文化や沖縄こどもの国、スポーツ施設等に関連する店舗や施設、観光、イベントに関する情報等を一元化し、ホームページ及びメディア配信する情報発信を行うとともに、中心市街地の主要施設等に設置したWi-Fiを活用し、来街者への情報発信を行うことにより、観光誘客につなげ、イベント集客増による中心市街地の活性化を図る事業として位置付ける。</p> <p>○必要性</p> | <p>○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 <u>H27～R2</u></p> | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|------------|--|--|---------------------------------------|---|--|-----|--|
| ○実施時期 H27～ | | 中心市街地では多くのイベントやコ ザ文化を象徴する店舗等が数多くあ り、様々な事業が展開されているが、 集客等に苦慮しているところである。 そのため、効果的かつ適切な情報発信 を行い、にぎわいを創出するために必 要である。 | | | | ○実施時期 H27～ | | 中心市街地では多くのイベントやコ ザ文化を象徴する店舗等が数多くあ り、様々な事業が展開されているが、 集客等に苦慮しているところである。 そのため、効果的かつ適切な情報発信 を行い、にぎわいを創出するために必 要である。 | | | |
| ○事業名 I T 人材育 成事業 ○内容 I T 社会に 対応する人 材育成事業 ○実施時期 <u>H12～R1</u> | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地における新たな就労機会 の創出、周辺地元商店街の再活性化、 市民の情報リテラシーの向上、沖縄市 へのマルチメディア関連産業誘致の促 進を図るため、必要な情報通信環境を 備えた共同利用型の施設として設置さ れたテレワークセンターにおいて、具 体的に活用・実践の場を伴う人材育成 を目指す事業として位置付ける。 ○必要性 平成 27 年度に中心市街地内に新たな 雇用促進施設が整備されることから、 本事業を併せて実施することで中心市 街地内に市民の雇用の場を創出するな どにより昼間人口を増加させ、中心市 街地の活性化につなげるため必要であ る。 | ○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業 ○実施時期 <u>H27.4～R2.3</u> | <u>区域内</u> | | ○事業名 I T 人材育 成事業 ○内容 I T 社会に 対応する人 材育成事業 ○実施時期 <u>H12～</u> | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地における新たな就労機会 の創出、周辺地元商店街の再活性化、 市民の情報リテラシーの向上、沖縄市 へのマルチメディア関連産業誘致の促 進を図るため、必要な情報通信環境を 備えた共同利用型の施設として設置さ れたテレワークセンターにおいて、具 体的に活用・実践の場を伴う人材育成 を目指す事業として位置付ける。 ○必要性 平成 27 年度に中心市街地内に新たな 雇用促進施設が整備されることから、 本事業を併せて実施することで中心市 街地内に市民の雇用の場を創出するな どにより昼間人口を増加させ、中心市 街地の活性化につなげるため必要であ る。 | ○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業 ○実施時期 <u>H27～R2</u> | | |
| ○事業名 商店街活 性化支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | | ○事業名 商店街活 性化支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | |
| ○事業名 バスケット ボールおき なわカップ ○内容 沖縄市営体 育館にて開 催される高 校生による バスケット 大会 ○実施時期 H13～ | おきなわ カップ実 行委員会 ・沖縄市教 育委員会 | ○位置付け 県内バスケットボール競技力の向上 と、青少年の健全育成並びに本市スポ ーツ振興に寄与するとともに、地域の 活性化を図るために必要である。また、 大会の市内宿泊者や観客が見込まれ、 にぎわいの創出に貢献する事業として 位置付ける。 ○必要性 スポーツコンベンションシティとし て、全国レベルである県外高等学校の チーム及び国外高等学校の強豪チーム を招聘し、さらに本県高等学校の強豪 チームを加え、国際文化観光都市に相 応しい国際交流スポーツ大会である。 | ○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業 ○実施時期 <u>H28.4～R4.3</u> | <u>区域内</u> | | ○事業名 バスケット ボールおき なわカップ ○内容 沖縄市営体 育館にて開 催される高 校生による バスケット 大会 ○実施時期 H13～ | おきなわ カップ実 行委員会 ・沖縄市教 育委員会 | ○位置付け 県内バスケットボール競技力の向上 と、青少年の健全育成並びに本市スポ ーツ振興に寄与するとともに、地域の 活性化を図るために必要である。また、 大会の市内宿泊者や観客が見込まれ、 にぎわいの創出に貢献する事業として 位置付ける。 ○必要性 スポーツコンベンションシティとし て、全国レベルである県外高等学校の チーム及び国外高等学校の強豪チーム を招聘し、さらに本県高等学校の強豪 チームを加え、国際文化観光都市に相 応しい国際交流スポーツ大会である。 | ○支援措置 中心市街地活性 化ソフト事業 ○実施時期 <u>H28～R2</u> | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------|---|------------------------|-----|--|-----------------------------------|---|---|------------------------|--|--|
| | | 県内バスケットボール競技力の向上と、青少年の健全育成並びに本市スポーツ振興に寄与するとともに、まちなかへの来街者の拡大にも資する事業として必要である。 | | | | | 県内バスケットボール競技力の向上と、青少年の健全育成並びに本市スポーツ振興に寄与するとともに、まちなかへの来街者の拡大にも資する事業として必要である。 | | | | |
| ○事業名 越来城下町まつり | 越来城下町まつり 実行委員会・沖縄市 | ○位置付け 越来城にちなんだ伝統芸能が行われるとともに、中心市街地内の自然を生かしたイベントである。住民の地域活動への参加による、地域コミュニティ再生に取り組むことにより、にぎわいの創出に資する事業として位置付ける。 ○必要性 沖縄市を流れる比謝川は、台風による大雨の際に増水や浸水被害が発生し、地域に大きな被害をもたらしてきた。浸水被害の解消は元より、公園を活用した地域コミュニティ活動の拠点づくりを目的に、「越来城水辺公園」が整備。その公園を利活用したイベントである。若い世代の地域活動の参加にも繋がっており、交流拠点の創出により、来街者の拡大を実現する事業として必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | 区域内 | | ○事業名 越来城下町まつり | 越来城下町まつり 実行委員会・沖縄市 | ○位置付け 越来城にちなんだ伝統芸能が行われるとともに、中心市街地内の自然を生かしたイベントである。住民の地域活動への参加による、地域コミュニティ再生に取り組むことにより、にぎわいの創出に資する事業として位置付ける。 ○必要性 沖縄市を流れる比謝川は、台風による大雨の際に増水や浸水被害が発生し、地域に大きな被害をもたらしてきた。浸水被害の解消は元より、公園を活用した地域コミュニティ活動の拠点づくりを目的に、「越来城水辺公園」が整備。その公園を利活用したイベントである。若い世代の地域活動の参加にも繋がっており、交流拠点の創出により、来街者の拡大を実現する事業として必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | | |
| ○内容 越来城水辺公園を活用した地域交流のためのイベント開催 | | | ○実施時期 H28.4～R4.3 | | | ○内容 越来城水辺公園を活用した地域交流のためのイベント開催 | | | ○実施時期 H28～R2 | | |
| ○実施時期 H20～ | | | | | | ○実施時期 H20～ | | | | | |
| ○事業名 コザ工芸館（ふんどう）事業 | 沖縄市工芸産業振興会・沖縄市 | ○位置付け 空き店舗を伝統工芸品等の販売促進の場として積極的に活用し、まちなかでの情報発信を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ（地域力）の再生を図るとともに、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し、来街者の拡大を実現する上で必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | 区域内 | | ○事業名 コザ工芸館（ふんどう）事業 | 沖縄市工芸産業振興会・沖縄市 | ○位置付け 空き店舗を伝統工芸品等の販売促進の場として積極的に活用し、まちなかでの情報発信を図る。さらには、商店街におけるコミュニティ（地域力）の再生を図るとともに、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 商店街等が自ら中心市街地の空き店舗を活用して、商店街の組織力強化や中心市街地のにぎわい創出、コミュニティの再生等を促進し、本市産業の振興を図るとともに、商店街のシャッターを開ける呼び水効果を促し、来街者の拡大を実現する上で必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | | |
| ○内容 中心市街地の空き店舗を活用した工芸館の運営 | | | ○実施時期 H28.4～R4.3 | | | ○内容 中心市街地の空き店舗を活用した工芸館の運営 | | | ○実施時期 H28～R2 | | |
| ○実施時期 H19～ | | | | | | ○実施時期 H19～ | | | | | |
| ○事業名 沖縄市観光物産センター事業 | 沖縄市観光物産振興協会・沖縄市 | ○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、地域の特産品開発と販路開拓等の支援、市内物産の振興を図る。さらには、商店街におけるコミ | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | 区域内 | | ○事業名 沖縄市観光物産センター事業 | 沖縄市観光物産振興協会・沖縄市 | ○位置付け 空き店舗などを地域活動の場として積極的に活用し、地域の特産品開発と販路開拓等の支援、市内物産の振興を図る。さらには、商店街におけるコミ | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 | | |
| | | | ○実施時期 | | | | | | ○実施時期 | | |

| | | | | |
|--|-----|---|---|----------------------|
| ○内容 中心市街地内の空き店舗を活用した観光物産センターの運営 ○実施時期 H14～ | | ユニティ（地域力）の再生を図り、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 沖縄市の特産品を生産及び販売する市内中小企業者で構成する沖縄市物産振興会を支援することで、市産品のPRへと販売促進に繋がるとともに、商店街の空き店舗を活用することで、来街者の拡大を実現する上で必要である。 | H28.4～R4.3 | |
| ○事業名 商店街店舗改修工事支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市循環バス事業 ○内容 ミュージックタウンや沖縄こどもの国、コザ運動公園など、中心市街地内の主要な公共施設や中心市街地周辺の公共交通空白地域等を循環するバス事業 ○実施時期 R1～ | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地内の主要な施設や、中心市街地周辺の移動利便性向上を図るため、中心市街地周辺で公共交通の利便性が低い地域を運行し、中心部への誘導性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 中心市街地内の主要な施設に加え、周辺の公共施設等をつなぐことで、市民等が利用したい施設等へのアクセシビリティを高め、中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 H31.4～R4.3 | 区域内外 |

| | | | | |
|--|-----|---|--|-----|
| ○内容 中心市街地内の空き店舗を活用した観光物産センターの運営 ○実施時期 H14～ | | ユニティ（地域力）の再生を図り、にぎわいを創出する事業として位置付ける。 ○必要性 沖縄市の特産品を生産及び販売する市内中小企業者で構成する沖縄市物産振興会を支援することで、市産品のPRへと販売促進に繋がるとともに、商店街の空き店舗を活用することで、来街者の拡大を実現する上で必要である。 | H28～R2 | |
| ○事業名 商店街店舗改修工事支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市循環バス事業 ○内容 ミュージックタウンや沖縄こどもの国、コザ運動公園など、中心市街地内の主要な公共施設や中心市街地周辺の公共交通空白地域等を循環するバス事業 ○実施時期 R1～ | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地内の主要な施設や、中心市街地周辺の移動利便性向上を図るため、中心市街地周辺で公共交通の利便性が低い地域を運行し、中心部への誘導性を高める事業として位置付ける。 ○必要性 中心市街地内の主要な施設に加え、周辺の公共施設等をつなぐことで、市民等が利用したい施設等へのアクセシビリティを高め、中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 R1～R2 | |

(2) ② 略
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--------------------|------|-------------------|---------------|--------|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 音楽によるまちづくり | (略) | (略) | (略) | (略) |

(2) ② 略
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--------------------|------|-------------------|---------------|--------|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 音楽によるまちづくり | (略) | (略) | (略) | (略) |

| | | | | | | | | | |
|---|------------|---|--|-----|---|-----|---|--|-----|
| 事業 (略) | | | | | 事業 (略) | | | | |
| ○事業名 音のページ ェント事業 ○内容 沖縄市の地 域資源であ る音楽を活 かしたまち づくり事業 ○実施時期 H20～ <u>R1</u> | 沖縄市 | ○位置付け ミュージックタウン音市場、音楽広 場、ライブハウス及び商店街等におい て、本市の音楽によるまちづくりを発 信する「音楽見本市」としてスタート し、沖縄の伝統音楽、民謡等にコンセ プトを絞った音楽イベントとして開 催。商店街等地域と連携したまちぐる みのイベントとして、まちなかの効果 的な回遊性をもたらす事業として位置 付ける。 ○必要性 平成 19 年度に建設されたミュージ ックタウン音市場（音楽によるまちづ くりの中核施設）を中心に、特色ある 音楽・芸能イベントやストリートパフ ォーマンスの開催等によるまちの演出 を図るものであり、音楽を通じたにぎ わいづくりを推進する上で必要である。 | ○支援措置 沖縄振興特別推 進市町村交付金 ○実施時期 H25～ <u>R1</u> | | 事業 (略) | 沖縄市 | ○位置付け ミュージックタウン音市場、音楽広 場、ライブハウス及び商店街等におい て、本市の音楽によるまちづくりを発 信する「音楽見本市」としてスタート し、沖縄の伝統音楽、民謡等にコンセ プトを絞った音楽イベントとして開 催。商店街等地域と連携したまちぐる みのイベントとして、まちなかの効果 的な回遊性をもたらす事業として位置 付ける。 ○必要性 平成 19 年度に建設されたミュージ ックタウン音市場（音楽によるまちづ くりの中核施設）を中心に、特色ある 音楽・芸能イベントやストリートパフ ォーマンスの開催等によるまちの演出 を図るものであり、音楽を通じたにぎ わいづくりを推進する上で必要である。 | ○支援措置 沖縄振興特別推 進市町村交付金 ○実施時期 H25～ | |
| ○事業名 エイサーの まち推進事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | ○事業名 エイサーの まち推進事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 コザ文化の コアコミュ ニティを再 生する「まち づくり拠点 整備」による 消費創出事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | ○事業名 コザ文化の コアコミュ ニティを再 生する「まち づくり拠点 整備」による 消費創出事 業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 <u>商店街（銀天 街）活性化支 援事業</u> ○内容 <u>コザ十字路 地域（銀天</u> | <u>沖縄市</u> | ○位置付け <u>コザ十字路地域（旧銀天街周辺地域）</u> <u>の活性化に向け、人材育成及び組織づ</u> <u>くりを目的として交流拠点「銀天街プ</u> <u>ラザ」を設置する。にぎわいを創出す</u> <u>る事業として位置付ける。</u> ○必要性 | ○支援措置 <u>沖縄振興特別推</u> <u>進市町村交付金</u> ○実施時期 <u>R2～R3</u> | | <u>新規追加</u> | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>街) 活性化のための交流拠点の設置及びイベント銀天夜市と沖縄アーナをシャトルバスで繋ぎまちなかへの誘導を図る事業</p> <p>○実施時期 R2～R3</p> | | <p>コザ十字路地域(旧銀天街周辺地域)は、商店街振興組合が活動休止中であり、かつてのにぎわいを失いつつある。しかし、当該地域は、沖縄本島の中央部に位置し、交通の結節点であり要所であるため、活性化に向けた取り組みが必要である。そこで市が老朽化したアーケードの撤去作業を行い、また、地域と一体となったイベント等の企画運営を通して、人材育成及び組織づくりを目指すことにより、にぎわいの創出を図る。コミュニティ(地域力)の再生を促進し、中心市街地の活性化に寄与する事業として必要である。</p> | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|---------------|--|-------------------|--------|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 工芸による街づくり事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄こどもの国イベント事業 【※再掲】 ○内容 沖縄こども未来ゾーンを拠点としたこどものまち推進事業 ○実施時期 H17～ | 公益財団法人沖縄こどもの国 | <p>○位置付け こどもたちが元気に夢に向かってたくましく育つ環境をつくることを目的に、こどもを核とした施策を展開、こども文化を発信していくとともに、こどもたちを支える人材を育成し、こどものまちを推進していくための人材の活用・実践の場を創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄こどもの国は、本市中心市街地の中心を通る国道330号に近接する県内唯一の動物園であり、こどもの育成・学習をメインに様々なイベントが開催される市域内最大の集客施設である。 多彩なイベントによる中心市街地に足を運ばせる機会の創出や、人材育成施設として中心市街地活性化に大きく貢献する事業として必要である。</p> | | |

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|-------------|--|-------------------|--------|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 工芸による街づくり事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄こどもの国イベント事業 【※再掲】 ○内容 沖縄こども未来ゾーンを拠点としたこどものまち推進事業 ○実施時期 H17～ | 財団法人沖縄こどもの国 | <p>○位置付け こどもたちが元気に夢に向かってたくましく育つ環境をつくることを目的に、こどもを核とした施策を展開、こども文化を発信していくとともに、こどもたちを支える人材を育成し、こどものまちを推進していくための人材の活用・実践の場を創出する事業として位置付ける。</p> <p>○必要性 沖縄こどもの国は、本市中心市街地の中心を通る国道330号に近接する県内唯一の動物園であり、こどもの育成・学習をメインに様々なイベントが開催される市域内最大の集客施設である。 多彩なイベントによる中心市街地に足を運ばせる機会の創出や、人材育成施設として中心市街地活性化に大きく貢献する事業として必要である。</p> | | |

| | | | | |
|--|-----|---|-----|-----|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 <u>周辺施設連携 賑わい創出事業</u> | 沖縄市 | ○位置付け <u>民間主体で沖縄アリーナをはじめとする中心市街地内施設の利用者等を商店街等へ誘客を図るための計画を策定することにより、まちなかでの回遊性を高める事業として位置付ける。</u> | | |
| ○内容 <u>中心市街地内施設の利用者等を、商店街等へ誘客するための計画の策定</u> | | ○必要性 <u>中心市街地内の商店街等に誘客を図るため、周辺施設やイベントの利用・参加等で完結させるのではなく、商店街等へ回遊させることにより、まちなかの賑わいを創出し、もってエリアの魅力向上につなげる事業として必要である。</u> | | |
| ○実施時期 R2 | | | | |

| | | | | |
|--------------------------------------|-----|-----|-----|-----|
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 新規追加 | | | | |

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|--|-------------|
| ○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市循環バス事業 【*再掲】 | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地内の主要な施設や、中心市街地周辺の移動利便性向上を図るため、中心市街地周辺で公共交通の利便性が低い地域を運行し、中心部への誘導性を高める事業として位置付ける。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 <u>H31.4～R4.3</u> | <u>区域内外</u> |
| ○内容 ミュージックタウンや沖縄こどもの国、コザ運動公園など、 | | ○必要性 中心市街地内の主要な施設に加え、周辺の公共施設等をつなぐことで、市 | | |

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1]～[2] (1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|---|---|--------|
| ○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 【*再掲】 (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| ○事業名 沖縄市循環バス事業 【*再掲】 | 沖縄市 | ○位置付け 中心市街地内の主要な施設や、中心市街地周辺の移動利便性向上を図るため、中心市街地周辺で公共交通の利便性が低い地域を運行し、中心部への誘導性を高める事業として位置付ける。 | ○支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 ○実施時期 <u>R1～R2</u> | |
| ○内容 ミュージックタウンや沖縄こどもの国、コザ運 | | ○必要性 中心市街地内の主要な施設に加え、周辺の公共施設等をつなぐことで、市 | | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 中心市街地内の主要な公共施設や中心市街地周辺の公共交通空白地域等を循環するバス事業 ○実施時期 R1～ | 民等が利用したい施設等へのアクセス性を高め、中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。 | | |
|---|--|--|--|

(2) ②～(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所

※図表は別紙参照

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略
- [2] 中心市街地活性化協議会に関する事項
 - (1) 略
 - (2) 中心市街地活性化協議会の開催状況

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】

①協議会

| 回数 | 開催日 | 会議の内容（議題） |
|-----|-------------|--|
| 第1回 | 平成26年5月14日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告書及び決算書について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について |
| 第2回 | 平成26年9月18日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について |
| 第3回 | 平成26年3月9日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画の方向性について ・質疑応答、意見交換 |
| 第4回 | 平成27年6月10日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について ・法律の改正に伴う規約改正(案)について ・その他 |
| 第5回 | 平成27年11月16日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見書(案)について |
| 第6回 | 平成28年6月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |
| 第7回 | 平成29年6月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |

| | | | |
|---|--|--|--|
| 動公園など、中心市街地内の主要な公共施設や中心市街地周辺の公共交通空白地域等を循環するバス事業 ○実施時期 R1～ | 民等が利用したい施設等へのアクセス性を高め、中心市街地への回遊性を誘導する事業として必要である。 | | |
|---|--|--|--|

(2) ②～(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所

※図表は別紙参照

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略
- [2] 中心市街地活性化協議会に関する事項
 - (1) 略
 - (2) 中心市街地活性化協議会の開催状況

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】

①協議会

| 回数 | 開催日 | 会議の内容（議題） |
|-----|-------------|--|
| 第1回 | 平成26年5月14日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業報告書及び決算書について ・平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について |
| 第2回 | 平成26年9月18日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画策定に向けた検討について |
| 第3回 | 平成26年3月9日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画の方向性について ・質疑応答、意見交換 |
| 第4回 | 平成27年6月10日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について ・平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について ・法律の改正に伴う規約改正(案)について ・その他 |
| 第5回 | 平成27年11月16日 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期中心市街地活性化基本計画(案)に対する意見書(案)について |
| 第6回 | 平成28年6月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |
| 第7回 | 平成29年6月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について ・沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |

| | | |
|-----|-----------------|--|
| 第8回 | 平成30年6月11日 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告書（案）及び決算書（案）について 平成30年度事業計画書（案）及び予算書（案）について 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について |
| 第9回 | 令和元年6月17日 | <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業報告書（案）及び決算書（案）について 平成31年度事業計画書（案）及び予算書（案）について 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について 沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |
| | 令和2年2月21日 | <ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更申請に伴う意見聴取を書面にて実施 |
| | <u>令和3年2月8日</u> | <ul style="list-style-type: none"> <u>沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更申請に伴う意見聴取を書面等にて実施</u> |

②幹事会～[3] 略

10. ～12. 略

| | | |
|-------------|------------|--|
| 第8回 | 平成30年6月11日 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告書（案）及び決算書（案）について 平成30年度事業計画書（案）及び予算書（案）について 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について |
| 第9回 | 令和元年6月17日 | <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業報告書（案）及び決算書（案）について 平成31年度事業計画書（案）及び予算書（案）について 中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告について 沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更について |
| | 令和2年2月21日 | <ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画の変更申請に伴う意見聴取を書面にて実施 |
| <u>新規追加</u> | | |

②幹事会～[3] 略

10. ～12. 略 ②幹事会